ヨハネによる福音書15章

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　レポーター　つるい

Q1　『わたし』を「ぶどうの木」、『あなたがた』を「木の枝」、『わたしの父』を「農夫」と例えたことでイエスは何が言いたかったのか？

Q2　７節「何でも、あなたが欲しいものを求めなさい」→「それがかなえられる」。16節「父があなたがたにお与えになる」とあるが、『もの』を物質として捉えるなら、父なる神は精神的な安らぎだけでなく可視的な物体まで施してくれるということなのか？

Q3　１６節～19節にかけて、信者がキリストを選んだのではなくキリストが信者を選び抜いたとされているが、「神が自らの恵みと愛により人々に近づいた」→「その中から信仰心をもつ者が現れた」→「キリストに選ばれた」、なのか予定調和的に選ばれる人が全て決まっていたのか

Q4　２０節「しもべはその主人にまさるものではない」とあるが、主人をキリストとするなら「キリストが死ぬ」→「（しもべの）信者も死ぬ（迫害される）」ことになるので完全にお先真っ暗なのではないか

Q5　２０節以降の「彼ら」とはどのような人を指しているのか。また、父なる神の存在を知った上で「彼ら」がキリストを憎む理由とは

Q6　２６節、２７節でキリストが伝えたかったこととは何か